

第 35 回地域連携手帳委員会（略称：手帳委員会）

日時 平成 29 年 12 月 21 日(木) 13 時 30 分～

1. 連携手帳の現状と問題点

- ・むすびあい手帳の使用方法など新潟市ホームページに有り。(配布)
秋葉区の地域連携手帳の運用と使用方法是医療センター病院ホームページ上の地域連携手帳コーナーに有り（配布）
むすびあい手帳シート 8（医療機関情報）は認知症用に作成されていて使用し難い。
などの意見があった。
秋葉区用との混在を認めているので、使用しやすいものを使えば良い。
- ・配布方法について
ケアマネ部会での話し合いはこれからの予定。結論についてはこの今後の委員会で報告。

2 連携手帳の発展的活用

がん患者の疼痛管理シートの提案（シオノギ提案）
別添資料あり。
数字スケールのものでフェーススケールのもの 2 通り。
疼痛管理に役立つのか？
あれば使えるか・・・。痛みというより苦痛、症状全般という定義でも良いか？
どちらかのスケールということではなく、利用者にあったものを選択してはどうか。
昨日に比べてどうか・・・という文言は削除。あくまで当日の状況を記すことに。

以上の意見をもとに、次回までに手直しし再度提案することとなった。

3 新潟市在宅医療 IT 事業について

今のところ特別な進展はなし。

4 第 15 回新津地域医療福祉連携協議会の報告

参加総数 162 名 過去最高
アンケート結果・・・別添資料
特別講演、パネルディスカッションともに大半が良かったと評価。
特に特別講演では感動の声や連携の重要性など多くの方から沢山のメッセージをいただいた、パネルディスカッションも参考になることが多くあり、秋葉区での積極的活用を目指したいなどの意見が多数寄せられた。
時間配分の関係でパネル時間をふやしてほしかったという意見もあった。

5 その他

①ワールドカフェ 2月17日(土) 午後から会場は新津交流センター
案内は1月に発送予定

②公開講座 2月25日(日) 13時 新潟市民プラザ

住み慣れた地域で人生の最後まで過ごせる社会を目指して

小澤竹俊先生(プロフェッショナル仕事の流儀出演)

※ステーション秋葉に問い合わせ頂ければ、参加申込書お送りします。

③次回の開催 2月15日(木) 13時30分 新津医療センター病院・大会議室

以上